

オリンピック・パラリンピックについて

■ オリンピック・パラリンピックについて

(1) オリンピックとは

オリンピックは、4年に1度開催される世界的なスポーツの祭典で、スポーツを通じた人間育成と世界平和を究極の目的とし、夏季大会と冬季大会を行っている。前回2012年の第30回ロンドンオリンピックは、世界204の国と地域から選手が参加し、26競技302種目が実施された。

(2) パラリンピックとは

パラリンピックは、障害者を対象としたもうひとつのオリンピックで、4年に1度、オリンピック競技大会の終了直後に同じ場所で開催される。

2012年の第14回パラリンピック競技大会（ロンドン）では、20競技で行われ、史上最多となる164の国と地域から約4,300人が参加している。

■ 2020年夏季オリンピック・パラリンピックについて

2013年9月17日、アルゼンチンのブエノスアイレスで開催された国際オリンピック委員会（IOC）総会で、2020年夏季オリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決定している。日本での夏季オリンピック開催は、1964年の東京大会以来56年ぶり2回目となる。

■ オリンピック・パラリンピック開催に伴う経済効果について

■ 経済波及効果は約3兆円、雇用誘発数は約15万人

【需要増加額】

東京都で約9,600億円、その他の地域で約2,600億円、全国総計で1兆2,200億円。

【経済波及効果】

東京都で約1兆6,700億円、その他の地域で約1兆2,900億円、全国総計で約2兆9,600億円。

【雇用誘発数】

東京都で約8,400人、その他の地域で約68,000人、全国総計で約152,000人。

※（特非）東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会及び東京都スポーツ振興局試算（H24.6.7）